

2019年度中小企業支援担当者等研修（専門）  
No.19-64 データ分析を活用した経営支援の進め方

研修のねらい	データ収集、加工、並びに分析手法を身に付け、分析結果に基づき説得力を持たせて事業者にアドバイスしたり、事業者と一緒に方向性を考えたりなど、「データ分析」を活用した経営支援の質の向上を図ります。	研修期間： 2019年8月19日(月) ～ 2019年8月21日(水)
		研修時間：20時間

カリキュラム

月日	時間	使用教室	科目	講師	内容
8 / 19 (月)	9:40～10:00	中 教室	開講式・オリエンテーシ ョン	当機構職員 日本マンパワー	
	10:00～11:00		データ分析を活用した経営支援のポイント	株式会社道家 経営・法務事務所 代表取締役 中小企業診断士 道家 睦明	持続的な経営を支援するために、客観的なデータを活用していくポイントを学びます。 ・データの有無が、事業者や関係者の心を動かす。 ・データの有効活用で、質の高い事業計画策定支援へと結びつく。 ・事業者の想いをデータで後押しする。
	11:00～13:00		地域経済分析システムの活用	中部経済 産業局 RESAS 担当者	市場環境のデータの基本として、行政が収集・提供する「RESAS」を活用して、事業者支援に活用する方法に、ネットに接続しながら、実践的に学びます。 ・どんな行政データがあるか確認する。 ・市場規模や市場動向などをできるだけ正確にあぶり出す。
	14:00～18:00		データの取り方	前掲 道家 睦明	行政データ以外に、インターネットを中心に提供されているデータや情報のうち、事業計画策定の支援に活用できるデータソースとその活用方法を、ネットに接続しながら、実践的に学びます。 ・市場環境の分析(脅威と機会×現状と今後)に活用できるものは何か。 ・自社の強み/弱みについて、客観的に確認できるものは何か。
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>8/19(月) 18:15～19:45 【受講者交流会】 受講者相互の情報交換と交流を深めていただく懇親会です。</p> </div>					

8 / 20 (火)	9:30~12:30	データの活用	前掲 道家 睦明	<p>データソースからのデータの組合せで、どんなことが見えてくるか、また、どんなことが提案できるかを、具体的かつ複数の事例とともに、ネットに接続しながら、実践的に学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• データを少し活用するだけで、これまで見えなかったものが見えてくる。</li> <li>• 事業者の強み自体も、あぶり出してくれる。</li> </ul>
	13:30~17:30	ケーススタディ (1)		<p>既存店の展開について、市場の動向と自店の強みと弱みをデータであぶり出し、事業計画への提案を具体的に考えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• チームで、飲食系の事業者の周辺の状況を確認しながら、解決策について検討していきます。</li> <li>• チームで検討した解決策について、事業者に提案する形で発表します。</li> </ul>
8 / 21 (水)	9:00~12:00 13:00~15:00	ケーススタディ (2)		<p>新事業への進出を検討している事業者に対して、その事業の可能性を、客観的にデータであぶり出し、事業計画への提案へと結びつけていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• サービス系の事業者が考える新事業について、そのターゲットとする市場の動向、競争状況などを確認しながら、事業計画についてチームで具体的に検討していきます。</li> <li>• チームで検討した解決策について、事業者に提案する形で発表します。</li> </ul>
	15:00~16:00	研修のまとめ		<p>データを活用した事業者の支援について、研修で学んだことや現場での活用の可能性について、現場での活用に向けて気づきを共有し、現場で活用できるよう、支援能力を高めます。</p>
	16:10~16:20	閉講式		

※カリキュラムは都合により変更することがあります。